

大濠人

2014
vol. **48**

第61回福岡大学附属 大濠高等学校同窓会

俺も行く！

懐かしい顔が待っている！



君も行くか！

福岡大学
附 属 **大濠高等学校**

平成26年 **5月17日**(土) 18時00分～

会 場：ホテルニューオータニ博多

会 費：6,000円(但し42回生以後3,000円)

問合せ：同窓会室 ☎092(714)1681 FAX092(406)8301 E-Mail info@ohsa.jp

会長挨拶 | Chairman Greetings



福岡大学附属大濠高等学校同窓会
第7代会長
川邊 義隆

同窓会は変わります。 組織運営を推進します。 母校の応援と親睦が目的です。

昨年は60周年記念同窓会が1千名を超える集いになりましたこと、学校ご当局を始め多くの方々のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。本年は61周年目を迎え、新しい時代の入り口となりましょう。

母校大濠が井口末吉校長先生の時代より引き継いできた3つの理念は健在であります。1.文武両道2.明朗闊達3.質実剛健。この3つの教えは永い年月を経ても新鮮であり、自己を叱咤激励する座右の銘であります。大濠同窓会は61歳を迎え、上は80歳を迎えられる方から本年ご卒業の18歳まで、各時代の中でそれぞれに切磋琢磨し意義ある人生を創造されていらっしゃるかと存じます。さあ、これからは70周年に向け明るく希望に満ちた一歩を踏み出そうではありませんか。

今期同窓会では、①組織の拡大に伴い、同窓会規約の見直しをいたします。②新たに事務長職を置き、同窓会の組織的運営を定着させます。③大濠同窓会の大きな目的は母校支援と同窓会員の親睦であり、目的意識の具現化の為、毎年充実したより大きな規模の総会を企画運営いたします。上記3点の実現に会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

世の中はグローバル化と少子高齢化が同時に進み、大きな変化の時代の到来です。我々同窓会は運営の要である理事会においても後進の育成を図り、どんな時代にも対応出来る組織発展の礎をしっかりと造ります。更には各支部の拡大と充実は大切な事案です。大きくなる大濠同窓会、来年以降は史上初の女性同窓会員を迎えます。まさに時代の転換点であることを我々は意識しなければなりません。

末筆となりますが、会員の皆様のご繁栄を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

同窓会活動

同期会

三八会

「古希記念同窓会」開催さる！
大濠高等学校三八会同窓会
会長 梶原 昌幸（10回卒）

私達三八会(10回商業科卒業生は平成26年3月8日に博多区の「博多都ホテル」におきまして、42人の同窓生にご出席いただき、三八会「古希記念同窓会」を開催致しました。

当日、会が成功裏に進行出来ましたのは、母校大濠高等学校より相良浩文先生、当時の恩師でありました田原憲光先生、大濠高等学校同窓会本部より川邊義隆同窓会会長、百田篤副会長の臨席を賜りましたことや、三八会の各クラス幹事のご尽力の賜物だと感謝しております。そのことは、古希記念同窓会に出席された誰もが楽しかった良かった、ご苦労さんと、言っておきながら、如実に現れております。

今年の古希記念同窓会には、関東や関西地区の遠隔地からの出席者をはじめ、46名の多くの方にご出席いただき厚くお礼を申し上げます。今年同窓会には、母校の大濠高等学校より相良校長先生が初めてご出席いただき母校の現状など詳しく説明いただき、三八会の仲間も今日の母校の繁栄ぶりに心から



感銘を受けました。

我々三八会は、今後とも母校大濠高等学校発展のために卒業生としてご支援とご協力をしていくことをお誓いさせていただきます。

次回の三八会もクラス幹事と一緒にご協力をお願いします。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。同窓会の最後は、いつも通りに、校歌斉唱とフレンドリー大濠のシブレヒコールと万歳三唱で、会を終了させていただきます。

締めくくりと致しまして、次回の三八同窓会を楽しみに、一人でも多くの皆様のご出席を心待ちにいたしまして置筆とさせていただきます。

29回生の星、森山良二君 日本一おめでとう!!

東北楽天ゴールデンイーグルスの1軍ピッチングコーチ森山良二君の日本シリーズ優勝祝勝会に29回生の有志が駆けつけました。

大濠高校を初めて甲子園に導き、今度はプロ野球の世界で日本一の榮譽に輝いた森山君の帰福にあわせて有志が集い、優勝旅行で真っ黒に日焼けした彼を囲みながら日本シリーズのマー君の連投裏話や星野監督のちよつと怖い？話などてたいへん盛り上がりました。

マー君が抜けた今年は大変そうですが連覇めざしてがんばってください！
昔話にも花が咲き、50歳を迎えた僕らにとってはいい刺激になり、また励みにもなりました。



若手の会 代表幹事 新村優(46回卒)

昨年4月に、卒業して14年経って初めて同学年全体を対象にした同窓会(46回卒)を開催することができました。多くの同級生が集い、新たな絆を深めた素晴らしい会となりました。

そして昨年末からは、もつと幅広い世代の若き大濠人の交流を目的として、仲間と一緒「若手の会」を開催しています。

若手の交流会では、先生ネタや部活ネタなど学生時代の思い出話に花を咲かせたり、プライベートや仕事での繋がりを深めたり、男同士で熱い話を語り合ったりしています。これまで同窓会に馴染みの薄かった若い世代が気軽に足を運べる場所を、今後も定期的に創り出していきます。興味のある方は、ぜひ遊びに来てください。

大濠高校の卒業生には1回生の先輩方から61回生まで幅広い年代の方がいらっしゃいます。私自身、同窓会の理事として様々な先輩方と接する機会が多いのですが、どんなに年齢が離れていても、先輩と後輩という「縁のおかげで大変優しく接して頂いています。有り難く思うとともに、同窓の絆というものの強さと誇りを身をもつて感じています。

一方で、同窓会運営の中心に若い世代が少ないということ、また例年の大同窓会に出席しようとする若手が少ないということに、不安も感じています。



若いチカラが、同窓会活動の活性化に必要だと思います。5月17日(土)に開催されます第61回大同窓会におきましても、若い世代の大濠人が多く集い、それぞれの交流や繋がりが無限に広がっていくことを心から期待しています。若手の会一同も、大同窓会当日が和気あいあいとした楽しい雰囲気になるよう努力致しますので、どうか同窓生の皆さま、お仲間とお誘い合わせのうえ会場に足をお運びください。そして、昔の話、今の話、未来の話、大濠人同士でたくさん語り合う場にしましょう。

INDEX >>>

同窓会

- 同窓会活動 1
- 第60回記念総会・懇親会報告 4
- 第61回総会・懇親会のご案内 6

大濠の今

- 学校生活 8
- 部活動 9

第61回総会・懇親会の出欠については▼

問合せ:同窓会室

☎092(714)1681 FAX092(406)8301

E-Mail info@ohsa.jp

メール・FAXでもOK!

ここから参加
申し込みできます。→



支部活動

福岡市役所支部

(鶴友会)

山中文高(24回卒)

鶴友会は、福岡市役所に勤務する大濠高校卒業有志の親睦会です。会では各組織の垣根を超え、情報交換をし、友好を深めています。

主な活動としては、学校、同窓会、顧問の市会議員の方々の参加をいただき、年一回総会を開催しており、昨年11月15日には、天神平和楼で、鶴友会総会を実施しました。相良校長先生、川邊同窓会会長をはじめ来賓の方々や多数の会員が参加し、旧交を温めあうことができました。

また、先生方や同窓会関係の方にも、お会いすることができ、学校の近況なども伺いすることができました。

今後も、鶴友会の活動を継続し、会員相互の友好を深めるとともに、大濠高校並びに同窓会と市役所とのパイプ役として、母校の発展に少しでも寄与できればと思っております。

大濠つづじ会

草場信雄(22回卒)

筑後地区・佐賀県東部をカバーする「大濠つづじ会」は、昨年9月に24回目の総会を開催しました。エリアのどこからでも見ることのできる「筑後一の宮・高良山」の竹間宗麿宮司(9回卒)を会長に、また第2回卒の松本一敏顧問

を中心に、30名程度の役員が和気藹々と大濠人のネットワークを築いています。

この総会では、実働部隊の幹事長が規約により交代して新たな幹事会が発足し、また、一昨年より「フェイスブック」(https://www.facebook.com/OHSA_TUJIKAI)を開設してネットワークの強化に努めました。

総会の開催案内を全対象者に往復はがきで周知することはコストの面で不可能でしたが、フェイスブックの開設により多くの同窓生の目に触れるようになりました。昨年の総会では例年にも増して参加者が多かったのはその成果だと思えます。つづじ会の総会の名物は、「じやんけん大会」の景品です。定番の「まつたけ」は95%の確率で当たります。また松本顧問提供の「銘酒」も例年大人気です。

これからも、「大濠つづじ会」は発展していきま



東海支部

門田巧(13回卒)

東海支部の会員は関西や関東からの転入・転出が多く、若い会員で構成されている為、関東、関西支部や県人会、有信会との連絡を密にとり会員の確保に取り組

関東支部

田中隆弘(19回卒)

関東支部には、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県・静岡県、一都七県の同窓生約550名の登録があり、毎年10月の第3土曜日に総会を開催しています。(今年は10月18日)

例年、総会の出席者は50〜60名、校長先生やほかの来賓の方々を含めて70名ぐらいで、出席者以外に、支部会費を納入して下さる方が約50名位いらっしゃいます。総会の出席率は概ね一割位ですが登録会員の構成を考えると、それなりに良い出席率かと思っております。

総会以外にも、新年会や桜を愛でる会(花見・旅行会・忘年会などを開催して、ほとんど毎月、何らかの名目をつけて集まり、懇親の名のもとに、鯨飲馬食の飲み会を開いています。(笑・笑・笑) 一見、酔っぱらいの集まりのようですが、同窓生が一番燃えるのは、母校の後輩達が全国大会出場のために上京して来たときです。

昨年は、国体にバスケットボール部、8月にはクッキーズ(男子だけのチアリーディング)、12月にはブラスパンド部(マーチング選手権)、そして年末のウインターカップにはバスケットボール部(準優勝)が、上京して来ました。

国体・クッキーズ・ブラスパンド部、各会場に同窓生多数応援に駆け付け、後輩諸君、諸嬢(ここが以前と違います)の活躍・演技に一

んでいます。又、会員には家族でも参加できる企画で男女共学を先取りしています。

東海地区は愛知・岐阜・三重・静岡です。集まり易く、トヨタ自動車をはじめとした日本の基幹産業が多く有り、チャレンジ精神に富むエリアです。大濠卒業生の入会を心からお待ちしています。



筑紫支部

木村孝(16回卒)

平成25年7月26日、春日市のロイヤルチェスターにて筑紫支部の総会を行いました。

本部からは会長以下数名の先輩及び青木元校長先生も出席いただき、また総会への出席は初めての鬼木先輩(7回生卒)も来ていただきました。

当日は、お招きした那珂川町出身の歌手・那珂川仁美さんの素晴らしい歌も聴け、たくさん仲間と楽しく有意義なひと時を過ご

部活動OB会報告

柔道部

三吉浩一(29回卒)

柔道部前監督の徳永先生が今年で70歳の古希を迎えられます!

今年の大濠総会(例年7月)「稚加祭」では、そのお祝いを兼ねて盛大に開催しようと企画することとしていますので、柔道部OBの多数の出席をお願いします。



剣道部

井上泰彰(30回卒)

我が剣道部は、1963(昭和38)年に創部し、2013(平成

すことができました。相良校長は筑紫野市にお住まいということで親近感を覚えるとともに、筑紫支部内の首長も春日市・那珂川町が大濠出身であり、大濠人が社会貢献していることを誇りに感じております。



関西支部

小嶋久夫(10回卒)

「好きやねん関西、大濠ネットワーク」創りを目指して!

関西支部は、今年創設34年目を迎え、歴代の支部長、幹事の皆様のご尽力のお陰で、大濠関西人の輪が広がって参りました。関西は、歴史的にも独自の経済圏、文化を形成しております。

近年、経済的にも関東、東海圏に後塵を期しておりますが、昨年10月梅田に「グランフロント大阪」今年3月

硬式野球部

25年に創部50周年を迎えました。この記念すべき節目の年に剣道部は玉竜旗大会で2年ぶり7回目の優勝を果たし、次の100周年に向けた新たな一歩を踏み出しました。創部50周年事業にご協力いただきました皆様により感謝申し上げます。



バレーボール部

土井崇道(38回卒)

バレーボール部OB会は今年1月に行われましたOB総会におきまして、役員の交代が行われております。会長 土井崇道(38回卒) 副会長 溝江成光(33回卒) 山本純(39回卒) 事務局 我部政彰(48回卒) 会計 伊藤庸敏(42回卒) 監査 光安信次(30回卒)。以上のメンバーが中心となって、今後のバレーボール部を支援していきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

阿倍野・天王寺区に「あべのハルカス」地域との協働による都市活性化を目指してランドオープンします。

商都大阪、ものづくりの街大阪が、民間主導で動き出しました。関西支部も、現在名簿登録者260名ですが、毎年関西大学進学者100名以上関西転勤者も多く増加の傾向にあります。大濠で学び、関西の地で縁あつて知り合い、関西を築き、癒しの場、学ぶ交流の場として「大濠関西ネットワーク」創りを目指しております。

若い人も気楽に参加できる様に、硬式野球部OB会関西支部、関西剣真会剣道部OB会支部づくりを支援して参りました。今後運動部、文化部等支部づくりを支援して参ります。さまざまな場で活躍されておられる方にもつと関西を知っていただく為に「大濠関西ビジネス交流会」(仮称)も検討しております。

同窓会はボランティア活動であり、支援なくして活性化しません。役員、幹事一丸となり世話役に徹して参りますので、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

尚、第34回関西支部総会・懇親会を10月4日(土)開催致します。



バスケットボール部

永田裕明(25回卒)

バスケットボール部OB会の活動としては、練習試合の応援はもとより選手への食事会、学費の補助等の援助を行っております。県外からの入部希望者が、近年増えてきており保護者の負担もかなり多くなつてきております。会としましても、いくばくかの支援をさせていただき、少しでも負担の軽減になればと思っております。

それから最も重要な活動は、中学生のスカウトの情報監督に知らせることです。北海道から沖縄までたくさんOBが良い選手の情報を、いち早く伝えることで、全国から良い選手が集まるようになりました。今年は昨年今一歩だった全国制覇に向けて頑張つてまいりますので、同窓会の皆様もぜひ応援おねがひします。

ソフトテニス部

遠藤柳一(10回卒)

今から53年前、入学と同時に軟式庭球部に入部しました。テニスコートは福岡城址の天守台石垣下にあり、毎日、用具一式を部員全員で坂道を担いで運び練習していました。昨年、福岡城址を散策した折に、テニスコートを探しましたが跡形も無くなっていました。ただ、部員とよく登つていた城壁はそのままで手で触つて当時のことを思い出し懐かしんできました。



↑校歌の大合唱



↑旧友と心を交す時



感謝の気持ちを伝えて



大濠魂 炸裂! 又来年も集まろう



同窓会宣伝



壮観! 1,000人での記念写真



↑川邊会長挨拶



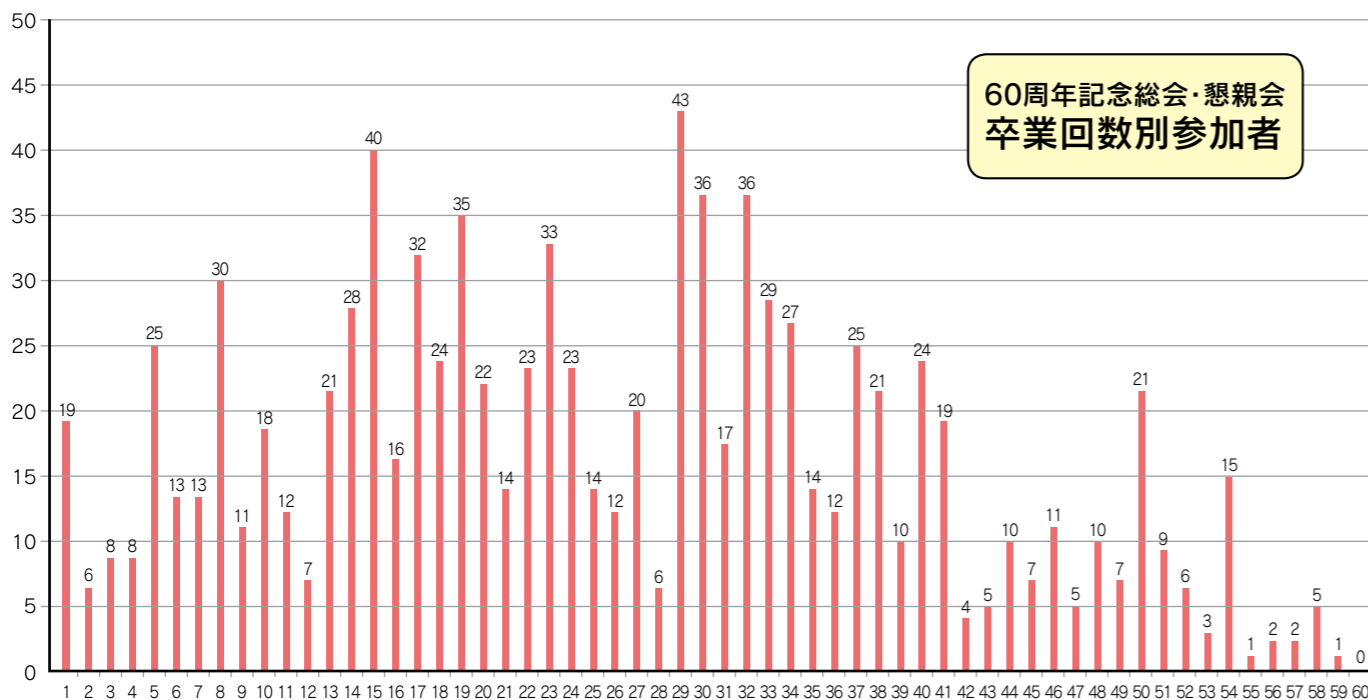
相良校長ありがとうございました。



↑MC武内裕之氏 [KBCアナウンサー](34回卒)



独唱さすが大濠 芸風も豊か!



現在母校大濠高校では卒業生が四万名を超え、親・子・孫三世が大濠人という家族もいらいやいます。また男女共学となり、学校内でもかなりの女子生徒を見かけるようになりました。

この変革の時に、何とか大濠人ここにありといた大きな絆の総会をぜひやりたいということとで、六十周年を機に参加目標一千名という記念同窓会を計画しました。しかし例年の総会の参加者は二、三百名、五十周年の記念総会でも六百名程、目標一千名はかつて経験したことのない、とてもない数字でした。それから約一年間、できる限りのありとあらゆる動員の活動を必死でやりました。

しかし前売り券も発行していませんし、なかなか最後まで参加人数が読めず、当日まで本当に胃の痛い思いをしており、フタを開けてみますとあの大盛況! 卒業生1,006名、来賓の先生方や職員の方々と合わせて1,105名という、かつてない大きな大きな絆の総会となりました。そして同時に、今後共母校と同窓会のお互いの発展に繋がる新しい第一歩となりましたことを、担当責任者として、本当にうれ

問合せ: 同窓会室

☎ 092(714)1681

FAX 092(406)8301

E-Mail info@ohsa.jp

メール・FAXでもOK!

ここから参加申し込みできます。

最後に申し上げます。当日出席された同窓生の皆さんはもちろん、卒業生に対する動員をお願いなどで多大な協力、応援を頂いた相良校長先生はじめ旧、現職の先生方、クラブOB会、各支部、年次別幹事の方々、そして当日急きょ受付のお手伝いまでして頂いた事務室の方々、それから一年前より手弁当で献身的に活動して頂いた総会担当各委員会の皆さん、おかげさまで、総会に関わって頂いたすべての方々の心が一つになった結果、このように素晴らしい総会懇親会を開催することができました。感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

本当にありがとうございました!!



担当副会長挨拶 石津鉄郎(20回卒)

総会・懇親会のご案内

61回総会プロジェクトリーダーからのメッセージ!!

- 組織プロジェクト
- 企画プロジェクト
- 総会プロジェクト
- 財務担当プロジェクト
- 広報プロジェクト



堀秀明 (29回卒)



委員長 小口幸一 (14回卒)



末若憲司 (34回卒)



財務委員長 上村公仁隆 (23回卒)



委員長 中野利克 (29回卒)

昨年(60回記念総会)に引き続き動員を担当させて頂きます。29回の堀です。昨年は皆様の力をお借りして、おかげ様で10006名の参加を頂く事が出来ました。心より御礼申し上げます。

さて今年も61回総会を迎えるにあたり相良校長をはじめとする学校関係者、運動部を中心としたOB会の先輩方、1回〜60回卒の学年幹事の方々のお力添えを頂きながら組織プロジェクトメンバー一丸となり日々動員活動を行っております。昨年に引き続き1000名以上の動員を目標として居りますので是非とも皆様の積極的な参加をお願い致します。

60周年記念同窓会は1000名以上のご参加を戴きました。関係各位の皆様、恩師の先生、ご参加戴いた同窓生の皆様、心から感謝申し上げます。只会場が狭かった、料理が無かった、等ご満足戴けなかったご意見を戴きました。今年はテーマと致し「今年、飲み喰いユツタリ語り合い」を実現すべく会場も昨年の1.5倍の広さを確保、また料理も増しております、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

昨年の60周年記念大同窓会へ、お蔭様で参加者が目標の1000名を超え、成功裡に終了しました。担任の廣瀬先生や数人の同級生にも会え、楽しい時間を過ごすことができました。今年は昨年の反省から皆様がもっとユツタリ語りあえる場を提供できるよう、委員一同頑張っております。母校の更なる発展を期するためにも、大濠人お誘い合せの上、ご参加をお願い致します。5月17日は皆様にお会いできることを楽しみにしております。

「61総会にける意気込み」プロジェクト委員会全員が、昨年の盛り上がりつつ総会のように、今年も総会出席者1000人を実現するため、また今後の総会も大盛り上がりになるよう、心を一つにして頑張ります。プロジェクト委員会はバックアップをします。大濠高校同窓会が今後益々発展するように、少しでも力になるように奮闘努力致します。

「61回総会に向けて」縁あって何十年ぶりに総会で須藤君に出会ったのがきっかけでこのような役をお手伝いさせていただいてます。総会で懐かしい部活の友人と偶然遭遇し、あらためて学友の良さをかみしめました。きっと懐かしい出会いがあるので皆さんもかならず出席して下さい。

同窓会から部活への支援活動

新聞部の東北地震取材活動に同窓会は取材費の一端として5万円を応援いたしました。その成果は全国新聞コンタールの成績に出ました。

軟式野球部の2年連続全国大会出場に際して学校からの支援要請により60万円を寄贈、応援の成果が出ました。

成績優秀で部活と両立させている生徒に2年間、授業料支援を行いました。本年3月、無事卒業し、早稲田大学へ進学します。尚、父も大濠高校卒業生で同窓会の支援に厚く感謝し、ごあいさつにおいでくださいまして、父子、共々、母校・同窓会のために今後とも頑張っていきたいと決意を述べられました。

各部のインターハイ出場に際して同窓会より応援支援金をお渡ししました。

部活名	小計金額	払出日	部活名	詳細	金額	払出日	部活名	詳細	金額
硬式野球	¥0	7月5日	囲碁(個人2名)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥15,000	11月19日	吹奏楽部	冬季全国大会出場御祝金	¥30,000
剣道部	¥116,275	7月5日	駅伝(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000	7月29日	吹奏楽部	第39回定期演奏会御祝金	¥30,000
柔道部	¥46,000	7月5日	弓道	平成25年度全国大会出場御祝金	¥30,000	7月5日	生物	平成25年度全国大会出場御祝金	¥30,000
サッカー	¥0	7月5日	弓道(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000	7月29日	チアリーディング	平成25年度日本選手権大会御祝金	¥30,000
バスケット	¥80,000	6月7日	弓道部	全国総体プログラム広告代	¥15,000	8月26日	軟式野球	全国大会出場社団参加(6名)御祝金	¥20,000
バレー	¥30,000	7月5日	金城 翼	国際数学オリンピック日本代表御祝金	¥30,000	7月19日	軟式野球部	福岡県大会バンフレット協賛金	¥10,000
駅伝	¥10,000	5月31日	剣道部	50周年祝賀会(学校主催)御祝金	¥20,000	8月19日	軟式野球部	全国大会出場支援金	¥600,000
軟式野球	¥630,000	7月5日	剣道部	50周年祝賀会(OB会主催)生花代	¥16,275	7月5日	バスケット	平成25年度全国大会出場御祝金	¥30,000
テニス	¥0	7月29日	剣道部	玉竜旗優勝祝賀会(学校主催)御祝金	¥10,000	11月19日	バスケット	冬季全国大会出場御祝金	¥30,000
バドミントン	¥0	9月7日	剣道部	50周年祝賀会(OB会主催)御祝金	¥20,000	1月8日	バスケット	全国大会準優勝祝賀会(学校主催)御祝金	¥20,000
卓球	¥0	8月19日	剣道部	OB会補助金	¥50,000	7月5日	バレー	平成25年度全国大会出場御祝金	¥30,000
弓道	¥55,000	7月3日	柔道部	OB会総会・選手激励会御祝金	¥16,000	7月5日	美術(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000
吹奏楽	¥60,000	8月1日	柔道部	OB会補助金	¥30,000	7月5日	放送(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000
ほか文化部	¥175,000	7月5日	書道(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000	7月5日	陸上(個人)	平成25年度全国大会出場御祝金	¥10,000
合計	¥1,202,275	7月5日	新聞	平成25年度全国大会出場御祝金	¥30,000				
合計 ¥1,202,275									

総会・懇親会 会場

平成26年 5月17日(土)18時00分~
 会場：ホテルニューオータニ博多
 会費：6,000円(但し42回生以後3,000円)

問合せ：同窓会室 ☎092(714)1681 FAX092(406)8301
 E-Mail info@ohsa.jp
 ←ここから参加申し込みできます。 メール・FAXでもOK!



総会・懇親会 式次第

18:00	◎総会
18:40	◎懇親会開演 ◎物故者黙祷 ◎川邊会長挨拶 ◎同窓会名誉会長挨拶 ◎来賓挨拶 ◎歓談 ◎スライドショー ◎学友会紹介 ◎校歌斉唱 ◎記念写真
20:45	◎閉会

MCはKBCアナウンサー 武内裕之氏(OB)

学校生活 — SCHOOL LIFE —

部活動 — CLUB ACTIVITIES —

体育祭

男子も女子も奮闘
6月8日(土)に行われた体育祭。今年度の体育祭は、例年以上の盛り上がりを見せました。競技・演技も増え、充実した体育祭となりました。



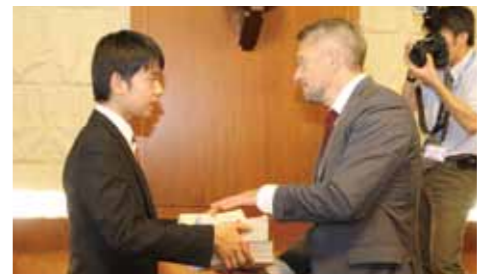
文化祭

HARMONY 融和
9月14日(土)と15日(日)に文化祭が行われました。今年度の文化祭テーマは「HARMONY (融和)」。今年もたくさんの方にご来校していただき大変盛り上がりました。



高校生平和大使

陶山 大樹君
高校生平和大使として、国連(UN)スジユネーブで核廃絶に向けた署名を提出し英語でスピーチ。



数学オリンピック

金城君 銀メダル
7月22日から27日にかけてロシアで行われた第54回国際数学オリンピック(IMO)で金城君(2年)が銀メダルを獲得した。銀メダルは成績上位約6分の1の選手に与えられ、日本選手団の全員に銀メダルが授与された。また、日本は個別順位で参加国97ヶ国中11位となった。

日本代表のスコア (IMO 提供)

出場者	P1	P2	P3	P4	P5	P6	合計	順位
山下真由子 (東海山)	7	2	7	7	7	0	30	46
上田陽志 (甲南)	7	7	0	7	7	0	28	61
野村隼人 (伊吹)	7	7	0	7	7	0	28	61
堀田成希 (伊吹)	7	3	3	7	7	0	27	101
会城翼 (福大)	7	5	0	7	6	0	25	117
中川健丞 (福)	7	4	0	7	7	0	25	117
チーム合計	42	28	10	42	41	0	163	11



金城君は大会を純粋に楽しんだと言います。大会を振り返って「オリンピックに行くことが貴重な体験でとても良かったです。また、みんな頭が良く刺激になったし、数学のことがいなくても外国の人と親しく接することができて楽しかった」と語った。

剣道部

玉竜旗優勝!! 2年ぶり制覇!!

7月27日から29日にかけて、マリネット福岡で行われた玉竜旗高校剣道大会で、剣道部は2年ぶりに7度目の優勝を果たした。決勝戦、東京都の高輪高校戦では、先鋒戦で日高君は引き分け。相手方の次鋒に次鋒の原君、中堅の矢野君、副将の萱嶋君と敗れたが、主将の梅ヶ谷君が相手の次鋒からドウを2本、中堅からメンを2本奪い、副将をメンで取り、巻き返しを見せた。続く主将同士の戦いでは、お互い1本がとれず延長戦が5回続いたが、梅ヶ谷君がメンをとり、優勝を決めた。



相手の主将に対し果敢に攻める梅ヶ谷君

優勝後のインタビューで梅ヶ谷君は、4人抜きについて聞かれ「優勝を目指すのではなく、1戦1戦を大事にし、のびのびと自由に戦えという黒木監督の指示に従いました。今年は優勝をあと一歩のところまで逃しましたが、今年には雪辱を晴らすことができました。黒木監督と応援してくださった保護者の方々に恩返しができるので嬉しい。チームの皆さんには、自分についてきてくれてありがとうと言いたいです」と答えた。



優勝旗奪還を果たした

バスケットボール部

インターハイ3位

7月29日から8月3日にかけて大分県のべつアアリーナと大分県立総合体育館でインターハイが行われた。第1シードで出場した大濠は接戦を勝ち抜き、準決勝へ進出。藤枝明誠(静岡)との一戦。前半は相手のゾーンディフェンスを切り崩し、10点差をつけた。3Qに入り大濠はなかなか追加点を得られず、追いつかれてしまった。その後、二進一退の攻防が続き、5点差をつけられた。4Qになり2点差まで迫るものの、あと一歩及ばず。91対94で悔しい結果となった。



12月23日から29日にかけて東京体育館でウィンターカップが開催され、決勝まで進んだ大濠は明成(宮城)と優勝を争った。第2Q途中で最大15点差をつけられながら、一時は1点差に迫る健闘を見せたが及ばず。結果は78対92で敗れ、準優勝。20年ぶりの優勝は持ち越した。決勝にふさわしい堂々たる試合であった。また、杉浦君(3年)が優秀選手賞、コーチの片峰先生が優秀コーチ賞を受賞した。

吹奏楽部

6度目の銀賞受賞

12月15日にさいたまスーパーアリーナで行われたマーチングバンド・カラーガード全国大会で、編成マーチング部門で5位になり、銀賞を受賞した。マーチングでの全国大会への出場は今回で9度目となり、銀賞の受賞は6度目となった。



また、11月2日長崎県の島原復興アリーナで行われたマーチングバンド全国大会九州予選で金賞を受賞し、全国大会への出場権を獲得している。

放送部

怒涛の連続受賞

2年生の荒岡君は7月に東京で行われたNHK杯で準決勝に進出し、入賞。8月の長崎で行われた総文祭では優秀賞という結果を取めた。さらに、12月18日から20日に福岡工業大学で九州高校放送コンテストが行われ、アナウンス部門で優勝した。荒岡君は同地区大会、県大会でも優勝しており、両大会での優勝経験が今大会での大きな自信となったと語った。今後の大会出場に向け、日々練習に励んでいる。

物理部

36年ぶり賞獲得



11月30日に飯塚市の近畿大学産業理工学部で県総合文化祭が開催された。物理部は磁石の組み合わせによる速度を利用したガウス加速器で優秀賞を獲得。総文祭では今年が初めてで、受賞は昭和52年以来36年ぶりとなった。

インターハイ健闘

弓道部

8月1日から4日まで北九州市西日本総合展示場で開催されたインターハイに出場した。個人では水口君(2年)が予選敗退。男子団体では予選を20射中15射的中で決勝トーナメントに進出するも、城北学園東京に15対14で初戦敗退となった。

陸上部

7月29日から8月3日にかけて、大分スポーツ公園大分銀行ドームでインターハイ陸上競技が開催された。中では、8月2日に行われた男子やり投げに御厨君(3年)が出場した。記録は51m70cmで予選敗退に終わった。



東日本大震災被災地支援活動「プロジェクト・大濠SPIRITS」

平成25年度 収支決算報告 とご協力をお願い

平成25年度 収支決算報告

平成25年度のスタートは、仮設住宅のある扇町一丁目公園(仙台市宮城野区)へのシダレザクラ5本の植樹。その予算は、前年度からの繰越金で組んでいたため、期首の時点で、プラスマイナスは「0」に等しくなる。また、植樹時の旅費交通費に対し、同窓会本会計から『新聞部同行半額補助』が出ているが、これは「本活動を通して、若い世代にもこの震災という現実に向き合ってもらおう」というプロジェクト側の目的と「新聞部の取材活動の一環として援助する」という同窓会側の計らいにより、新聞部に所属する現役生1名分の航空券代を、本プロジェクトに寄せられた義援金と同窓会本会計で折半することとした。

その後、195件に上る振込や5月に開催された60周年記念総会&懇親会会場での募金、大濠中高の文化祭にて出店したチャリティバザーの収益金・協賛金によって、前年度末を上回る義援金を繰り越すことが出来ている。


また、受託販売を行っている写真集「閑上地区の全記録」の売上と、同窓会本会計からの補助で制作しているピンバッジの収支は、そのまま相殺となっている。

今後のプロジェクトに関して

震災から3年が経過した現在。それぞれの地域に密着した支援活動が展開され、規模を縮小しながらも定着しつつある現状。

そこで我々の基本理念である「被災地の現状に即した具体的な支援策を実施する」という視点から考えたとき、今一度、被災地の方々の現状や要望を収集・整理して、現在の資金(義援金)で可能な支援策を模索し、その内容が「今出来る最大の支援」となるのかどうかを慎重に考えたいと思っている。

前を向いて歩き出している被災地の、その一歩一歩を踏み出す時の一助となれるよう、本プロジェクトは継続する。



【平成25年度】プロジェクト・大濠SPIRITS 収支決算報告書

日 平成 25年 3月 1日
至 平成 26年 2月 28日

収支決算	収入総額	¥	1,447,285
	支出総額	¥	785,936
	差引残高	¥	661,349

収入の部

科目	金額	備 考
繰越金	¥ 595,831	前期より
振込金	¥ 683,259	振込(195件)/募金箱(総会・文化祭)
受託販売	¥ 75	福岡銀行
写真集売上	¥ 94,500	写真集『閑上地区の全記録』
バザー収益	¥ 46,420	文化祭チャリティバザーでの収益金
バザー協賛金	¥ 10,000	閑上地区より
補助金(旅費交通費)	¥ 29,250	本会計より新聞部新聞部同行半額分として
補助金(制作代)	¥ 88,000	本会計よりピンバッジ制作代として
合 計	¥ 1,447,285	

支出の部

科目	金額	備 考
旅費交通費	¥ 116,800	植樹時(福岡⇄仙台)航空券代・2名分
植樹代	¥ 478,800	株式会社東北造園(シダレザクラ×5本)
写真集代(受託販売)	¥ 94,500	PHOTOスタジオ ONE 書籍印刷 様
ピンバッジ制作代	¥ 88,000	有限会社ローカルプランニング(200個)
送料	¥ 3,531	総会時ブース設置用文具代/バザー飲料用木代
振込手数料	¥ 4,305	航空券代・ピンバッジ制作代・写真集売上金
合 計	¥ 785,936	

上記の通り報告いたします。

平成26年3月5日
プロジェクト・大濠SPIRITS 責任者 **安部晃之輔**

会計監査報告
収入・支出ともに正確に記載されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認めます。

平成26年3月5日
プロジェクト・大濠SPIRITS 担当監査 **本村泰之**

写真集「閑上地区の全記録」を購入して、本プロジェクトにご協力下さい



自らも被災し、家も店舗も失った写真館の店主とその息子が震災発生直後から撮り続けた等身大の写真集。

「涙が止まらなかった…。でも『残さなければ!』と、泣きながらシャッターを押し続けた。」と話す撮影者・斎藤正善氏がまとめた『閑上地区の全記録』をご購入いただくことで、被災地への直接支援と、本プロジェクトの義援金協力が可能です。

販売価格 **2,000円** (送料・消費税 込)

(内訳)	写真集代 1,500円 →斎藤氏へ全額送金	郵送料 360円 →レターパック	残金 140円 →本プロジェクト義援金
------	--------------------------	---------------------	------------------------

ご購入方法

・氏名(フリガナ)・送付先・連絡先(携帯可)・購入部数・卒業回を明記の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。
【メール】spirits@ohsa.jp (※件名:写真集購入希望) 【FAX】092-406-8301

義援金 継続受付中!!
一口1,000円~

※何口でも構いません。

◆福岡銀行 六本松支店
口座番号:普通預金 1426072
口座名:福岡大学附属大濠高等学校同窓会
会長 川邊義隆

◆郵便振込
口座番号:01750-7-31238
口座名:福岡大学附属大濠高等学校同窓会
※通信欄に「義援金」とご明記ください。